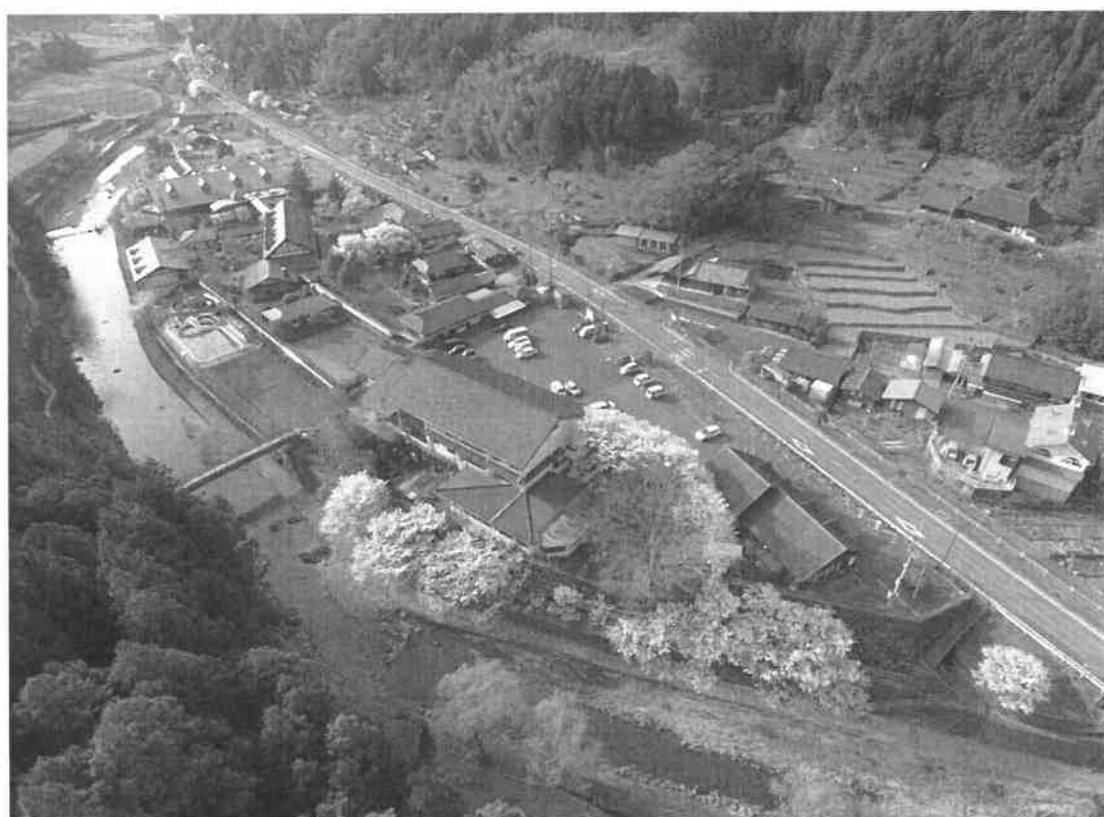


わくわくわく 湯がわく和がわく笑顔わく

高川地域づくり計画書（令和5年度～9年度）

第4期



高川地域づくり会

はじめに

日頃より高川地域づくり会の活動に対し、深いご理解とご協力をいただいておりますことに厚くお礼申し上げます。平成23年度から取り組んできた地域づくり交付金事業ですが、令和5年度より公民館が高川地域づくり活動センターに変更となります。高川地域は、これまでの積極的な事業展開により地域が確実に良い方向に発展していますが、新たな名前と共に、地域任用職員を高川地域づくりで雇用し新体制での活動となります。

令和4年度からは地域おこし協力隊として鈴木さんが高川での活動を開始していますが、今まで以上に元気な高川を目指して活動を展開していきます。

これまでに地域全体で継続して実施してきた「フットパス事業」や「桃源郷の里づくり事業」を核に、地域資源の利活用や整備などを行うことによって、高川地域づくり活動センターを拠点とする移住交流の促進、関係人口の増加を目指す事としています。

今後も様々な活動をうまく展開していくため、これまで同様に基本理念である「自分たちの地域は自分たちの手で」を継続してまいります。

地域づくりは、役員たちが行うのではなく、子どもから高齢者まで広く住民が参加をしていかなければ本当の地域づくりにはならないものと考えます。今後とも様々な活動や事業に対し積極的なご参加とご提案をよろしくお願いたします。

高川地域づくり会 会長 玉川 浩幸



1. 高川地区の現状と特徴

①地理と概況

高川地区は西予市の東部へ位置する肱川上流の地域です。高川地区を流れる黒瀬川は高知県との境に源流を發し、川津南を南流し、高野子で西に向きを変え、土居地区へと流れて肱川へ合流します。東はキリリ山、九十九曲峠、高研山などの四国山地の山々を分水嶺として高知県と接し、北は大峰山などで土居地区と境を接します。南はげんみ山、白根峠などの山々で鬼北町に接する地域で三方が山に囲まれた奥伊予の地域であります。比較的温暖な地域ですが、冬場には積雪も時々あることが特徴です。河岸段丘や山腹を切り開いた農地で水稲を中心とした農業が営まれています。また、宝泉坊の冷泉を利用した温浴施設や穴神鍾乳洞、龍馬脱藩の道など観光資源が豊富で市内外から多くの観光客が訪れます。



| | | | |
|---------------|---|---------|---------|
| ※参考 | | | |
| 川津南高齢者等活動促進施設 | → | 高川公民館 | 約4.5 km |
| 高川公民館 | → | 西予市城川支所 | 約4.7 km |
| 高川公民館 | → | 西予市役所 | 約3.3 km |
| 高川公民館 | → | 宇和島市 | 約4.0 km |
| 高川公民館 | → | 松山市 | 約7.5 km |

2. 年齢別人口

65歳以上の人口が54.6%と過半数を超え、14歳以下の人口が7.8%となっていることから、今後ますます少子高齢化が進み、地域活動に多大な影響を与えかねない状況です。令和元年度4月1日調査時と比べると4年弱で約50人の人口減少となっています。

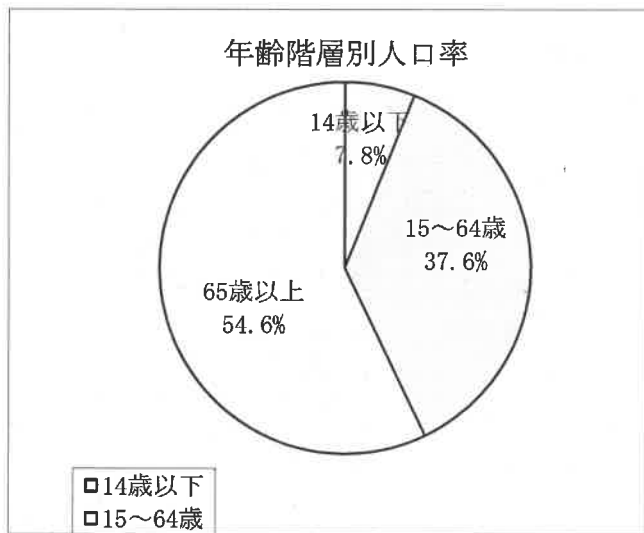
男女別推計人口

単位：人

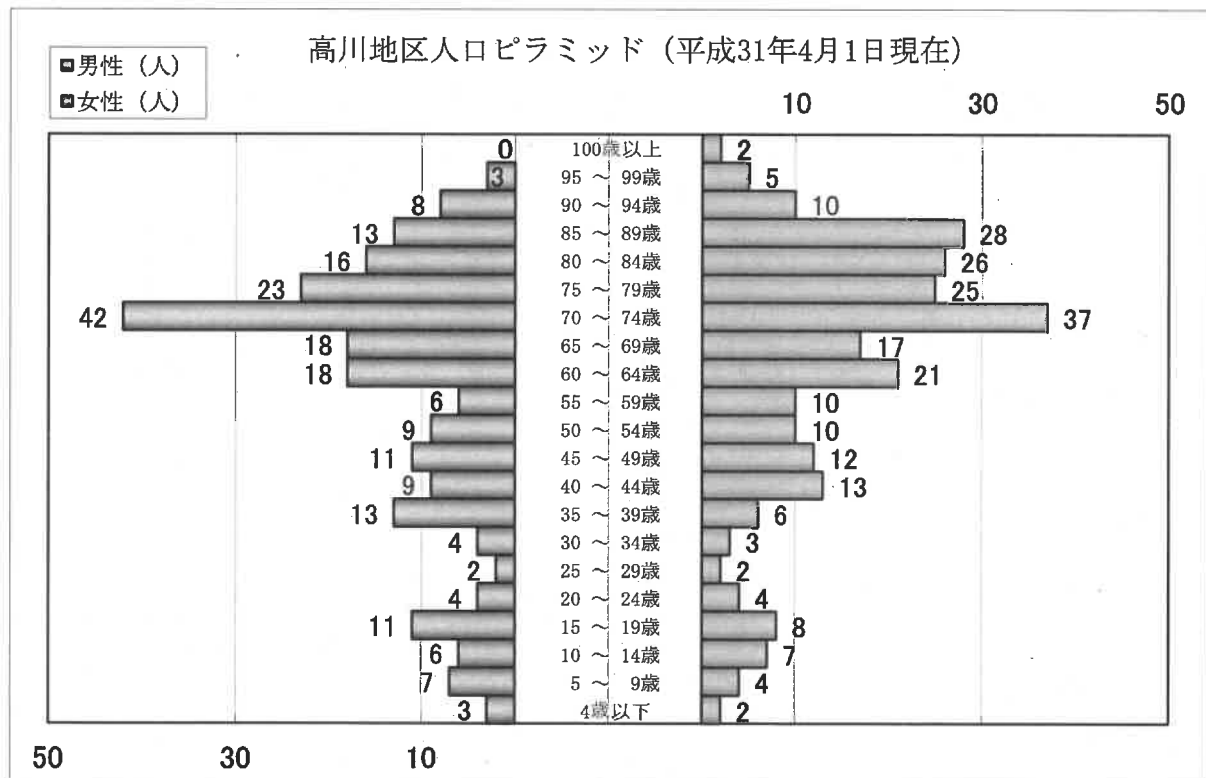
| 年齢 | 男性（人） | 女性（人） |
|--------|-------|-------|
| 4歳以下 | 3 | 2 |
| 5～9歳 | 7 | 4 |
| 10～14歳 | 6 | 7 |
| 15～19歳 | 11 | 8 |
| 20～24歳 | 4 | 4 |
| 25～29歳 | 2 | 2 |
| 30～34歳 | 4 | 3 |
| 35～39歳 | 13 | 6 |
| 40～44歳 | 9 | 13 |
| 45～49歳 | 11 | 12 |
| 50～54歳 | 9 | 10 |
| 55～59歳 | 6 | 10 |
| 60～64歳 | 18 | 21 |
| 65～69歳 | 18 | 17 |
| 70～74歳 | 42 | 37 |
| 75～79歳 | 23 | 25 |
| 80～84歳 | 16 | 26 |
| 85～89歳 | 13 | 28 |
| 90～94歳 | 8 | 10 |
| 95～99歳 | 3 | 5 |
| 100歳以上 | 0 | 2 |

年齢階層別人口

| 年齢別 | 男女計 |
|--------|-----|
| 14歳以下 | 29 |
| 15～64歳 | 176 |
| 65歳以上 | 273 |
| 計 | 478 |



令和4年12月31日現在



3. 高川地域づくり会5ヵ年計画

| 基本目標 | 事業名 | 事業内容 | 実施予定年度 |
|--------------------|--------------|--|--------|
| 住みやすい 地域づくり | 地域防災力強化事業 | 地域防災力強化のため、防災機器の整備や避難訓練等を実施する。 | R5～R9 |
| | 移住交流事業 | 地域おこし協力隊と協力し、高川地区への移住者を募集、定住化を図り、地域活性化の促進を図る。 | R5～R9 |
| 高川地域再生 プロジェクト会議 | 高川再生プロジェクト会議 | 行政区の円滑な運営と組織を強化するための支援を行う。 | R5～R9 |
| 子どもを育む 地域づくり | 参加型体験事業 | 子供が気軽に参加できる体験事業を支援する。 | R5～R9 |
| | 青少年育成事業 | 地域の子どもたちとの各種交流や地域行事への参加支援を行う。 | R5～R9 |
| ふれあいのある 地域づくり | 川津南納涼祭事業 | 川津南納涼祭を実施する。 | R5～R9 |
| | あまてん夜市事業 | あまてん夜市を実施、支援をする。 | R5～R9 |
| | 盆踊り花火大会事業 | 盆踊り花火大会を支援する。 | R5～R9 |
| | 各種イベント助成事業 | 各種イベントを通じた地域、世代間の交流促進を図るためイベントの助成を行う。 | R5～R9 |
| | 生涯学習支援事業 | 生涯学習・健康・結婚推進活動実施や生活支援等を行う。 | R5～R9 |
| 自然があふれる 地域づくり | 地域資源利サイクル事業 | フットパス等を整備し、地域の文化遺産を保全・活用を行う。(R5年度手上げ型申請) | R5～R9 |
| | 環境美化整備事業 | 地域の森林や花壇、公園等の環境美化推進を行う。 | R5～R9 |
| 地域の文化 交流促進会議 | 桃源郷の里づくり事業 | 桃源郷の里づくり(彩の丘)を通して地域住民の交流促進や観光資源化を図る。(R5年度手上げ型申請) | R5～R9 |
| | 住民交流事業 | 各種講座や教室等を通し住民間や世代間、地域間等の交流促進を図る。 | R5～R9 |
| | 文化保全伝承事業 | 伝統文化財(牛鬼、念仏)など地域の文化を保存、継承していく。 | R5～R9 |
| 組織の運営 | 地域づくり運営事業 | 地域任用職員と協力し、高川地域づくり会の事業運営を実施する。 | R5～R9 |



4. 高川地区の地域資源

高川地区には、地区内外へ誇れる地域資源が多くあります。

○文化財・観光資源

- クアテルメ宝泉坊 宝泉坊ロッジ 穴神洞穴遺跡 地区内の茶堂群
- 黄幡城跡 九十九曲峠 高の井公園 今井地区の大榎
- 杖野々西国三十三観音 村四国八十八ヶ所（西方寺） 三柱神社（石段）

○伝統行事

- 川津南楽念仏 高野子念仏 秋祭り（牛鬼） 愛宕精進
- 川津南どんど焼き

○催しごと

- あまてん夜市 川津南防災訓練及び納涼祭 高野子防災訓練
- 桃祭り フットパス 龍馬脱藩の道イベント

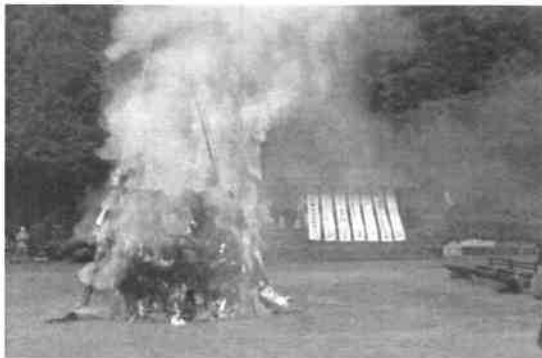
○各種団体

- 高川婦人会 あまはげてんごの会 川津南やっちみる会 維新の会
- 高川地区自主防災会

○地域の拠点

- 高川地域づくり活動センター

- 西予市川津南高齢者等活動促進施設



穴神どんど焼き



穴神鍾乳洞



愛宕精進



フットパス体験

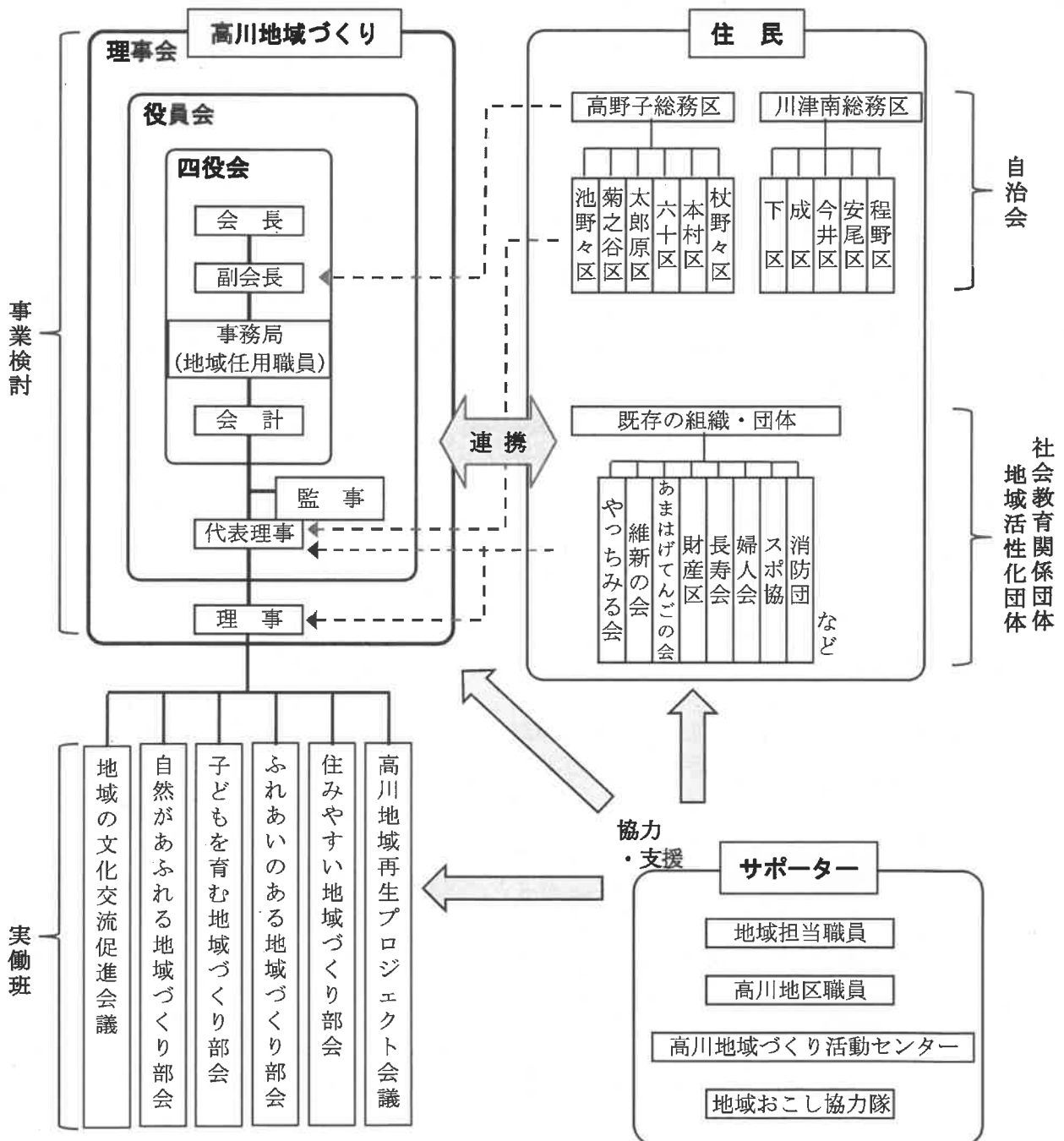
5. 高川地域づくり会組織体制

①高川地域づくり会について

高川地域づくり会とは、平成23年度に「西予地域づくり交付金」が創設されたことに伴い、地域の住民が主体となって、自分たちの地域は自分たちで考え、よりよい地域づくりを目指すために設立された地域づくり組織です。

高川地域づくり会は、交付金を活用して、住民が協働して様々な事業を実施します。

高川地域づくり会組織体制図



6. 高川地域の課題・提案・要望等

少子高齢化や過疎化、情報化など環境の変化に伴い、高川地区には様々な課題があります。地域内の各種会議や高川地区社会教育セミナー等の機会を活用して地域住民が現在気になっていること、近い将来に懸念される事項などを挙げていただきました。

【課題】

- ・ 少子化により、20年～30年後にこの地域はどうなっているのだろう。
- ・ 近い将来に集落再編を考えないといけないと思う。
- ・ 無理のない状態で若い人ばかりに負担がかからないように行事や集落再編などを考えないといけないと思う。
- ・ 水道施設の維持管理が難しくなってきた。
- ・ 小学校跡地（校舎）をどう利活用していくか。
- ・ 総務区の統合はむずかしい。
- ・ 神社行事は多いが、残さざるをえない。
- ・ とにかく役職が多い。
- ・ 人口減少、高齢化が進みつつあるのに、「以前からこうしているから」といった慣例にとらわれすぎている気がする。
- ・ 新しい組織ができて新しい役ができるでは、高齢化が進んでいる今の状況ではなにかと厳しい。（負担が増える）

【提案・要望】

- ・ 仕事をつくる。（しいたけ、たけのこ等の利用など）
- ・ クアテルメ宝泉坊のお客さんに源泉を見てもらうようにしてはどうか。
- ・ 小学校統合後も高川地区運動会は実施してほしい。
- ・ 区長の仕事を市職員がやってみるのはどうか。雇用も増えると思う。
- ・ 行事を減らす必要がある。
- ・ 回覧板の活用などを視野に入れ、常会を減らすなどしてはどうか。
- ・ 認知症カフェの開設など、人が集い笑って過ごせるようにできたらいいと思う。
- ・ お互いが支え合って生活できる仕組みや考え方が必要。
- ・ 行事、役職の整理を思い切ってやるには第三者の意見が必要。
- ・ みんなで本気になって高川のことを考える。一部の人だけが頑張っているのではダメだと思う。
- ・ 会議など、高野子と川津南の交互に開催するなどしてはどうか。
（基本的に高野子で会議が開催されがち）



高川地区社会教育セミナー

問1 あなたは高川地区で「行政区の再編」が必要だと思いますか。

| | 人数 |
|---------------|------|
| ア 将来的には必要だと思う | 159人 |
| イ すぐにも必要だと思う | 53人 |
| ウ 必要だとは思わない | 51人 |
| エ その他 | 9人 |
| オ 無回答 | 3人 |
| 計 | 275人 |

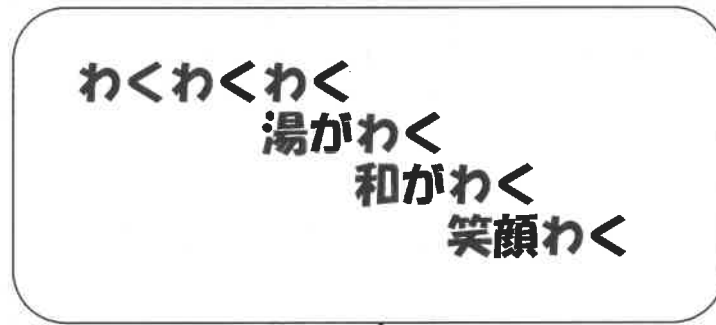


集落再編に関するアンケート（一部抜粋）

7. 高川地域づくり会のキャッチフレーズと基本理念、基本目標

高川地域づくり会では、3つの基本理念を掲げ、6つの基本目標を達成するために、様々な事業を行います。またこれらの事業は、住民の声を聞き協議しながら、より良い地域づくりのために毎年、見直していきます。

キャッチフレーズ



基本理念

高川の暮らしをまもる

高川の子どもらをまもる

高川の自然と文化をまもる

基本目標

住みやすい地域づくり

高川地域再生プロジェクト会議

子どもを育む地域づくり

ふれあいのある地域づくり

自然があふれる地域づくり

地域の文化交流促進会議

高川地域づくり会役員名簿

平成5年3月現在

| 役職名 | 氏名 |
|----------|--------|
| 会長 | 玉川 浩幸 |
| 副会長 | 正森 満 |
| 〃 | 岩本 定男 |
| 事務局 | 小川 広幸 |
| 会計 | 木下 早織 |
| 代表理事 | 清水 恒男 |
| 〃 | 大崎 伸一 |
| 〃 | 今内 昭寿 |
| 〃 | 立山 久恵 |
| 〃 | 木下 郁子 |
| 〃 | 高山 誠太 |
| 〃 | 藤堂 勉 |
| 〃 | 小川 哲史 |
| 地域おこし協力隊 | 鈴木 康介 |
| 理事(有識者) | 恵美須 孝一 |
| 理事 | 前田 和美 |
| 〃 | 窪田 裕一 |
| 〃 | 松本 慎一郎 |
| 〃 | 沖 美和 |
| 〃 | 大崎 聖二 |

| 役職名 | 氏名 |
|------------|---------|
| 理事 | 久保田 ナリ子 |
| 〃 | 福井 斉 |
| 〃 | 和賀山 健太郎 |
| 〃 | 宮内 友也 |
| 〃 | 市中 優 |
| 会計監事 | 松浦 貢 |
| 〃 | 福井 義夫 |
| 地域担当職員 | 藤川 忠男 |
| 〃 | 豊岡 雄一郎 |
| 〃 | 安田 司 |
| 〃 | 大崎 順子 |
| 〃 | 松本 沙織 |
| 高川地域活動センター | 富永 時蔵 |
| 〃 | 田村 佳奈子 |
| サポーター | 大崎 伸一 |
| 〃 | 小田原 誠 |
| 〃 | 恵美須 明美 |
| 〃 | 藤井 美貴子 |
| 〃 | 梶原 結花 |
| 〃 | 高山 佳代 |



愛護班研修



SUIJI活動



平成5年4月発行 高川地域づくり会

お問合せ先
高川地域づくり会
連絡先：83-1001
(高川地域づくり活動センター内)